



地域医療連携推進法人

はりま姫路総合医療センター 整備推進機構 だより

2017
Vol.1
2017年6月
発行

中播磨・西播磨圏域における
安定的・継続的・効率的な質の高い医療提供体制確立のために

理事長就任あいさつ



理事長 木下 芳一

この度、地域医療連携推進法人 はりま姫路総合医療センター整備推進機構の理事長を拝命いたしました。県立姫路循環器病センターと製鉄記念広畠病院の統合再編というビッグプロジェクトに参加する機会を与えていただき、身の引き締まる思いです。

県立姫路循環器病センターは昭和56年に日本初の循環器専門の自治体病院として開設され、心臓血管疾患・脳血管疾患を2本柱として医療を提供するとともに、救命救急センター、災害拠点病院及び認知症疾患医療センターの指定を受けるなど、政策医療を行ってきました。また、製鉄記念広畠病院は昭和15年に日本製鐵株式会社廣畠製鐵所病院として開設され、医療法人化を経て、平成23年に社会医療法人として認定を受け、その後、姫路救命救急センター、兵庫県ドクターへリ準基地病院となるなど、地域医療に貢献して参りました。

このように、それぞれに違う歴史、文化、診療機能を持つ両病院が、地域医療の課題解決のために、多くの時間をかけて議論し、統合再編の一歩を踏み出すに至った経緯を伺うにあたり、これもひとえに両病院院長ほか関係各位の熱意とご努力の賜物と感じております。

この統合再編のビッグプロジェクトは、スタートラインに立ったばかりです。歴史、文化、診療機能が異なる両病院を統合・再編し、新病院を開院するまでには、これから検討しなくてはならない課題がたくさんあるのも事実です。しかし、両病院の違いの中にこそ、両病院の特徴があり、その特徴を維持・充実させることこそが、新病院をよりよいものにすることにつながるのではないかでしょうか。

これから、両病院の皆様や関係機関との連携を深め、新病院がよりよい病院となるよう、微力ながら職務に邁進し、その使命を果たすべく努力していく所存です。

今後とも、ご指導ご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

理事長略歴

現 職

島根大学医学部附属病院副病院長（改革担当）
内科学講座第二（消化器・肝臓・検診予防内科）教授

所属学会・ 認定・資格

日本内科学会指導医、日本消化器病学会指導医、日本消化器内視鏡学会指導医、
日本超音波医学会指導医、日本消化器病学会財団評議員、
日本高齢消化器病学会常任理事、日本消化管学会理事

【地域医療連携推進法人 はりま姫路総合医療センター整備推進機構】

- ・主たる事務所：企画管理課（兵庫県病院局企画課・管理課）
- ・従たる事務所：地域医療連携推進課（県立姫路循環器病センター・製鉄記念広畠病院）



右記QRコードからもアクセスできます

※サイトアクセスの際の通信料はお客様のご負担となります。予めご了承願います。
※機種によっては、正しくご覧いただけない場合がございます。

https://web.pref.hyogo.lg.jp/bk01/harimahimeji_hp_houjin.html

平成29年2月、県立姫路循環器病センターと製鉄記念広畠病院の統合再編基本計画が策定されました。

県立姫路循環器病センター及び製鉄記念広畠病院はともに救命救急センターを有し、中播磨・西播磨圏域における拠点的な医療機関としての役割を果たしてきました。

しかしながら、この両病院が担う急性期医療を取り巻く環境は、近年の少子高齢化のさらなる進展による疾病構造の変化や医療技術の高度化等によって機能分担や再編等の方針に変化しており、さらに医師の地域偏在・診療科偏在への対策が求められる等、新たな課題に直面しています。

このような現状に対し、中播磨・西播磨圏域において安定

的・継続的に良質な医療を提供するため、両病院の統合再編に向けた基本的な考え方及び病院機能を実現するための取り組みが基本計画として整理されました。基本計画の詳細につきましては下記URL、QRコードにてご覧ください。

右記QRコードからも
アクセスできます。

※環境により時間がかかる場合が
ございます。

※サイトアクセスの際の通信料はお客様のご負担となります。予めご了承願います。
※機種によっては、正しくご覧いただけない場合がございます。



https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/documents/20170217_217e4bcb257c23b0492580ca000a2091_3.pdf

両病院における連携の取り組み○○循環器内科

姫路循環器病センターは、循環器の専門病院として迅速性が求められる超急性期医療や侵襲的高度先進医療に高い実績を有しています。一方、製鉄記念広畠病院は、多くの診療科を標榜する総合型の病院として循環器疾患の合併症を有する患者さんへの治療を提供しています。中播磨・西播磨圏域では今後高齢化に伴う循環器系患者の大幅な増加が見込まれており、圏域の医療ネットワークの中で安定的・継続的に良質な医療の提供を図るために、それぞれの医療機関が有

する機能を補完し合う必要があります。

本年4月より製鉄記念広畠病院では、姫路循環器病センターの循環器内科医が診療を行なう協力体制をとっており、循環器疾患だけでなく複数の疾患を併せ持つ患者さんに対しても、症状に応じた適切な治療を提供して、QOL（人生や社会における生活の質）の維持向上を図り、圏域の中で安心して治療を受けていただける医療環境ネットワークの構築を行なおうとしています。



姫路循環器病センター



製鉄記念広畠病院



カテール室にて

地域医療連携推進法人 はりま姫路総合医療センター整備推進機構

平成29年4月3日付け地域医療連携推進法人認定

県立姫路循環器病センターと製鉄記念広畠病院の統合再編までの間、両病院相互の機能分担及び業務連携を推進し、統合再編を円滑に行い、中播磨・西播磨圏域において質の高い効率的な医療提供体制を確保することを目的として設立いたしました。

平成29年度事業計画

両病院での意見や情報の交換を通じて新病院の理念の共有を進め、両病院と関係機関等との連携強化を図ります。

- 地域医療連携懇談会合同開催
- オープンカンファレンス開催支援
- ホームページ開設 ○機関誌発行
- 関係機関との意見交換・研修会開催支援、など